

「大人になってびっくりしたこと」(平石美香先生より)

『みずとはなんじゃ?』かこさとし:作 小峰書店

*「からすのシリーズ」でおなじみの加古里子さんが東京大学工学部出身で、科学の絵本が素晴らしいということ。特に最後の作品になった『みずとはなんじゃ?』はおすすめ。



「クラスの子も達に読み聞かせた本」

『生きる』詩:谷川俊太郎 絵:岡本よしろう 福音館書店

『しんでくれた』詩:谷川俊太郎 絵:塚本やすし 佼成出版社

『ごんぎつね』『手ぶくろをかいに』作:新美南吉 偕成社

*黒井健さんの絵のものが好きです。



「今、読んでいる本」

『若おかみは小学生!』令丈ヒロ子:作 講談社青い鳥文庫

*みなさんはこの映画を見ましたか?実は、休校中にEテレでやっていました。すごくいい映画でしたね。もっといろいろな楽しいエピソードを知りたい人はぜひ、「若おかみは小学生」の本を読んでみてください。(ペンネーム ひまわり)



「若おかみは小学生」の映画、教頭先生も青木先生も伊藤先生も見ましたよ。

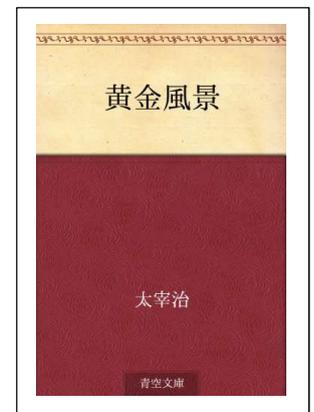
「静かに自分と語り合いたい時におすすめ」

『黄金風景』太宰 治:作 新潮文庫『きりぎりす』内

*本のタイトルとはうらはらに、とても暗く、さびしいお話です。最後の一文が好きです。読むたびに、おごり高ぶってはいけないと自分に言い聞かせています。

短編ですすぐ読めます。高学年以上の人におすすめです。

青空文庫でも読めます。(中島校長先生)



☆「青空文庫」とは、著作権が消滅した作品や著者が許諾した作品のテキストを公開しているインターネット上の電子図書館です。

